

# 落合東町内会

編集・発行  
落合東町内会  
自治会連合会  
発行責任者  
土井 澄 男

## この度の西日本豪雨により被災された皆様 に心よりお見舞い申し上げます

落合東町内会自治会連合会

会長 土井 澄男

落合東学区内では豪雨による被害はありませんでしたが、高陽地区内では口田学区で土石流により3名が亡くなられ、矢口川の氾濫で住宅の浸水被害が発生。

平成22年7月の豪雨と同雨量でも浸水が起これないという想定で36億円を国が負担し、従来の3倍の排水能力を有する矢口川排水機場の完成式が今年4月に行われましたが、3カ月経たないうちに再び水害が発生しました。原因については未だ分かっていません。深川学区、狩小川学区では奥迫川・湯坂川がそれぞれ三篠川への流入ができなくなり、家屋・田畑浸水。三篠川に架かる橋・

鉄橋等の流失により上水道断水、芸備線が不通となりました。

7月6日落合東学区に避難勧告が発令され、小学校体育館に避難所が開設され、最大100名弱の避難者がありました。

### 避難所へ避難される皆様へ

災害は昼夜・季節関係なく発生します。避難所は万全な所ではありません。停電、断水等も発生します。日頃から、衣類・スリッパ・マット・飲料水・食糧・常備薬・簡易的な生活用品等の準備をしておきましょう。

避難所ではルールを守り、お互いに助け合い、迷惑をかけないよう、生活を送ることとなります。家庭で飼われている動物は自分たちで管理し、連れ込みは避けてく

ださい。今回、喫煙・飲酒されておられる方を見受けましたが、避難所では自家用車の中でも禁止です。

避難所は、個人が安全に避難できると思われる場所を自由に選択できます。日頃から安全に避難できるルートを確認しておきましょう。

今回災害に遭われた地区へのボランティア活動に、落合東連合会として、延べ76名うち女性6名が、トラック2台を持ち込み参加し、土砂運搬・家財の持ち出し・子守等を行いました。

4年前、安佐南区八木地区の被災地へのボランティア活動に個人参加した時のことを思い出し、今回は落合東連合会でグループ登録をし、皆さんと一緒に活動しました。



災害地の土砂等を中山公園に仮置

今回の災害で発生した土砂を中山公園へ運び、仮置き場になっています。公園周囲の皆様にはご迷惑をかけています。何とぞご理解ご協力宜しくお願いします。

### ボランティアの声

「初めての参加で、どんな活動か不安があったが、落合東グループでの活動だったので大変良かった。次回も機会があれば参加したい」「グループ活動で、タイムキーパーの下で適切に休憩をとりながら楽に活動ができた」「被災された方やボランティアの方の子どもを守りたい、このような活動もあることを知った」「個人参加より顔見知りのグループなので気楽に活動できた」「あつてはいけないことだが、今後このような機会があれば是非とも参加する」「落合東がいつ逆の立場になるかもしれない。そのときもボランティアとして活動したい」

落合東連合会ボランティアに参加された方々のような結束力、思いやりの心、協力があれば、落合東は大丈夫、何とかなる、との思いを持ちました。

## 行きも帰りも 広島バスで (赤バス)

## 西日本豪雨災害

自主防災会

会長 竹本 征彦

7月6日になつても降り続く雨。12時43分避難準備。小学校体育館を避難所として開設。

15時32分 落合東避難勧告発令。子ども連れの主婦2家族避難。続いて近所の2家族子ども連れ避難。子ども6名体育館で走り回つて遊んでいる。雨は厳しく降り続く。19時40分大雨特別警報が発令され20時02分避難指示発令により避難者増える。名簿を見れば、全員玖町内会。総員91名。雨の中、区役所の職員が濡れになって、毛布・断熱シートを備蓄倉庫から取り出す。アメダスの画像から翌朝5時頃まで強い雨が予想され、不安がよぎる。特別警報は数十年に一度の重大な災害が予想される場合に発令され、すでにどこかで災害が発生しているかもしれない。「ただちに避難してください」とテレビがくり返して

いる。その頃各地で災害が発生していた。

22時49分三篠川が危険水位を越え、白木で冠水。

7日未明、口田学区で土砂災害。数軒が被害。

9時30分、深川小の避難者をポートで救助。

災害の度に被災者の言葉は共通している。「こんなことは初めてだ」「わが身に降りかかるとは思いもしなかった」予知不能の災害を防ぐことはできない。できるのは減災のみ。瞬時の決断で自分の身は自分で守る。その為には自分で自分が住んでいる地域の状況を確認しなければならぬ。地域は自分たちで守る。この度の犠牲者の7割が高齢者だという。隣の足の悪い高齢者等を誰がどう助けるのか。高齢者は日頃から隣近所とのつきあいが減災につながっている。



## 公衛協 被災地支援

落合東学区は大丈夫？

公衛協

会長 木村 眞治

「母なる太田川に感謝を込めて」今年も一斉清掃を予定していましたが、7月6日の豪雨の影響により中止となりました。

それにしても大変な豪雨でした。落合東学区では被害がなかったものの、近くの口田学区では、土石流により3名の方の尊い命が奪われ、さらに矢口駅一帯が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。

この事態に公衛協と玖町内会では、保管していた土のう袋とゴミ袋約2千袋を被災地へ届けるとともに、連合会主導のボランティア活動にも参加しました。被災された皆様の一日も早い生活再建を祈るばかりです。

ところで、私達が住む落合東学区では豪雨災害の危険性は高いのでしょうか？ 決してそうではありません。6日夜には約100名の方々が落合東小学校に避難されたそうです。

市役所がホームページに公表しているハザードマップを見ると、落合東学区にも土石流やがけ崩れ、浸水の危険性がある範囲が地図に示されています。

それでは、これらの危険からどうやって自分や家族を守ればよいのでしょうか？ 答えは一つ。「早目に逃げること」です。

とにかく空振りや気にせず、早目に隣近所で助け合つて避難することです。いくら警察や消防に救助要請しても、途中の道路が壊れたり、土砂や浸水で通行不能となり、救助に来てもらえないのです。大災害の時に、救助された方の9割以上が「近所の方に助けられた」とのこと。最後は、自分達の命は自分達の力で守るしかありません。

ハザードマップは区役所で配布もされています。自分達の命を守るために、まずは自分の住む地域の危険箇所を再確認する事と、日頃から隣近所とコミュニケーションを取る事が重要ではないかと私は思っています。

### 地震への備え

落合東社会福祉協議会

会長 谷本 俊明

私達の落合東学区では、一番の心配は地震です。

高齢化もすすみ、各自治会での連絡網が必要です。

地震が発生したら、テレビ、ラジオ、防災無線からの放送をあわてずよく聴き行動しましょう。

地震が起これば、身の安全(頭を最優先ガード)・火の元の始末(ブレーカーを落としておく)・戸を開けて出入り口を確保し、あわてて外に出ないことです。

状況判断して指定避難場所(中山公園)へ避難する。

地震に備えて日頃から、家具の固定、飲料水の買い置き、万 one のときすぐに持ち出せるように背中に背負うリュックの中に、飲料水・少しの食料(カンパン)・薬・タオル・マスク・懐中電灯・貴重品・印鑑等を入れて、目の届く所に置いて安全対策をしておく必要があります。

### 落合中学校 サッカー部 安佐北区大会にて優勝

#### 補導されたからよかった

B 団 地 住 人

6月19日(火)の朝の事です。女の子二人が夜通し中山公園にいたところを、公園を歩いていた人からの通報で、警察に補導されました。(本来青少年は、条例で深夜に外出することは原則として禁止されています)

すぐに中学校にも通報しましたが、「うちの学校の生徒ではありません」との返事でした。

しかし後から「本校の生徒でした」との連絡がありました。

事件事故にならずよかったですと思いますが、学校も朝登校をしていない生徒を把握して頂きたいと思いました。

皆が「知らんぷり」をすると大阪(寝屋川)のような事件になるかとも思うと、いち早く補導されたからよかったですと思いました。地域の方に感謝します。

### 行事予定

#### 連合会

- ◎ 学区ペタンク大会 9月23日(日) 落合東小学校
- ◎ 安佐北区防災フェア 10月7日(日) 8時 倉掛小学校
- ◎ 学区ウォークラリー 10月8日(祝) 落合東小学校
- ◎ 学区グラウンドゴルフ大会 11月11日(日) 落合東小学校

#### 体育協会

- ◎ 学区ゲートボール大会 12月3日(月) 落合南第5公園

#### 青少協

- ◎ 高陽地区青少年意見発表大会 11月18日(日) 高陽公民館
- ◎ 朝の一斉見守り・挨拶運動 11月22日(木)

#### 育成会

- ◎ 広島市子連夏季球技大会 フットベースボール出場 9月9日(日)
- ◎ 秋のお楽しみ会 11月17日(土) 落合東小学校

#### 交通安全協会

- ◎ 子どもフェスティン高陽 12月2日(日) 高陽公民館
- ◎ 秋の全国交通安全運動 9月21日〜30日までの10日間 期間中マックスバリユ高陽店前にて、「街頭キャンペーン」があります。
- ◎ 広島県交通安全対策協議会より 市民交通安全の日、4月1日から毎月1日 自転車安全利用の日 10日 高齢者の交通安全の日 20日 飲酒運転根絶の日 とする。

#### 防犯組合

- ◎ 防犯講習会 9月21日(金) 13時30分〜 真亀公民館2階 「家庭や地域で実践できる防犯対策について」 講師：防犯設備士 中島博文氏 \*皆様のご参加を願っています。

#### 小学校PTA

- ◎ なかよし文化祭& ヒガピーフェスティバル 11月10日(土) 落合東小学校

# 社協だより

落合東地区社会福祉協議会  
社協だより  
発行責任者 谷本 俊明

## 「高齢者のつどい」中止

7月西日本豪雨災害で被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

毎年9月の恒例の行事として、高齢者のつどいを開催しておりますが、今年は予想もしない暑さと諸般の事情により、検討の結果、中止させて頂く事にしました。

楽しみにしておられた方々や関係者に変惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

## ボランティアの運営

普段は何でもないようですがいざ災害が発生すると、ボランティアが重要視されます。

7月の西日本豪雨災害では地域のボランティアの方に何日も出勤をして頂きありがとうございます。

災害が発生するとボランティアにお願いするしかありません。暑さもありますがどうしてもボランティアが不足します。

あくまでもボランティアは任意の活動ですが、被災地に足を踏み入れると、何かをしなければと思います。これがボランティアです。

義援金もボランティアです。どうか積極的に力を貸してください。助けてください。

## 西日本豪雨災害

### 義援金街頭募金に感謝

このたびの未曾有の豪雨災害にボランティア・社協関係者の協力で、マックスバリュ高陽店、フジグラン高陽店の店頭で、街頭募金をお願いしましたところ大きな成果がありました。

募金額 263,439円  
多くの皆さんのご協力に感謝します。

# ひろば

落合東学区子ども育成協議会  
発行責任者 藤野 香織

## 育成会フットベースボール

保護者代表 山本 美幸

今年西日本豪雨で開催が危ぶまれる中、日程を変更して8月5日に行われました。



安佐北区でも被災され、練習が十分にできないチームもありますが、区子連は子ども達にとって大事な大会です。開催されたことに対し、関係者の方々に感謝いたします。

その目標とする大会で、昨年優勝したプレッシャーがある中、2連覇できたことは、子ども達、監督、コーチ、そして保護者にも、とても嬉しいことでした。

9月9日に行われる市子連も連覇できるよう頑張ります。

## 育成会ソフトボール

保護者代表 岡原 里絵

安佐北区子連ソフトボール大会に参加しました。今年、豪雨災害の影響と猛暑の中の僅かながらの練習でした。

一生懸命試合に臨みましたが、40分という短さの中で先制点を入れられ、力を十分に発揮することができず、準優勝した口田との対戦で2対1で惜しくも負けてしまいました。



この悔しい気持ちを胸に、子ども達、指導者、保護者が一丸となって練習を頑張つていこうと思います。

今後ともよろしくお願ひします。